

「量の見込み」と「確保方策」について（案）

・ 量の見込みについて

① 1号認定・・・3歳～5歳 幼稚園標準時間（9時～14時）の利用
 ≪教育を希望される場合≫

1号認定 (保育の必要性のある1号希望を含む)	H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3-5歳の人口推計	3,223人	3,197人	3,100人	2,996人	2,925人	2,888人
量の見込み（アンケートによる）	1,306人	1,096人	1,062人	1,027人	1,003人	989人
量の見込み（補正後）		1,365人	1,324人	1,279人	1,249人	1,233人

② 2号認定・・・3歳～5歳 認定こども園、保育園の利用など
 ≪保育の必要な事由がある場合≫

2号認定	H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3-5歳の人口推計	3,223人	3,197人	3,100人	2,996人	2,925人	2,888人
量の見込み（アンケートによる）	1,723人	1,745人	1,692人	1,635人	1,596人	1,576人
量の見込み（補正後）		1,752人	1,699人	1,642人	1,603人	1,583人

1号認定 + 2号認定

1号・2号認定（合計）	H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3-5歳の人口推計	3,223人	3,197人	3,100人	2,996人	2,925人	2,888人
量の見込み（アンケートによる）	3,029人	2,841人	2,754人	2,662人	2,599人	2,565人
量の見込み（補正後）		3,117人	3,023人	2,921人	2,852人	2,816人

③ 3号認定

・ ・ 0歳～2歳

認定子ども園、認可保育所、地域型保育事業の利用

《保育の必要な事由がある場合》

3号認定		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
0-2歳の人口推計		2,890人	2,906人	2,869人	2,789人	2,716人	2,645人
量の見込み (アンケートによる)	0歳児	194人	504人	490人	477人	466人	452人
	1～2歳児	1,253人	1,242人	1,236人	1,200人	1,168人	1,139人
	0～2歳児計	1,447人	1,746人	1,726人	1,677人	1,634人	1,591人
量の見込み (補正後)	0歳児		281人	273人	266人	259人	252人
	1～2歳児		1,258人	1,252人	1,216人	1,183人	1,153人
	0～2歳児計		1,539人	1,525人	1,482人	1,442人	1,405人

1号～3号認定 合計

1・2・3号認定		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
0-5歳の人口推計		6,113人	6,103人	5,969人	5,785人	5,641人	5,533人
量の見込み (アンケートによる)		4,476人	4,587人	4,480人	4,339人	4,233人	4,156人
量の見込み (補正後)			4,656人	4,548人	4,403人	4,294人	4,221人

・「確保方策」について（案）

① 1号認定・・・3歳～5歳 幼稚園標準時間（9時～14時）の利用
 ≪教育を希望される場合≫

1号認定 (保育の必要性のある1号希望を含む)		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3-5歳の人口推計		3,223人	3,197人	3,100人	2,996人	2,925人	2,888人
量の見込み A		1,306人	1,365人	1,324人	1,279人	1,249人	1,233人
確保方策	幼稚園	738人	800人	550人	550人	370人	370人
	認定こども園	568人	671人	931人	946人	1,116人	1,126人
計 B		1,306人	1,471人	1,481人	1,496人	1,486人	1,496人
確保方策との差 (B-A)			106人	157人	217人	237人	263人

② 2号認定・・・3歳～5歳 認定こども園、保育園の利用など
 ≪保育の必要な事由がある場合≫

2号認定		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3-5歳の人口推計		3,223人	3,197人	3,100人	2,996人	2,925人	2,888人
量の見込み A		1,723人	1,752人	1,699人	1,642人	1,603人	1,583人
確保方策	認定こども園	899人	1,045人	1,182人	1,248人	1,253人	1,284人
	認可保育所	824人	528人	402人	336人	336人	305人
計 B		1,723人	1,573人	1,584人	1,584人	1,589人	1,589人
確保方策との差 (B-A)			-179人	-115人	-58人	-14人	6人

1号認定 + 2号認定

1号・2号認定 (合計)		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
3-5歳の人口推計		3,223人	3,197人	3,100人	2,996人	2,925人	2,888人
量の見込み 合計 A		3,029人	3,117人	3,023人	2,921人	2,852人	2,816人
確保方策	幼稚園	738人	800人	550人	550人	370人	370人
	認定こども園	1,467人	1,716人	2,113人	2,194人	2,369人	2,410人
	認可保育所	824人	528人	402人	336人	336人	305人
計 B		3,029人	3,044人	3,065人	3,080人	3,075人	3,085人
確保方策との差 (B-A)			-73人	42人	159人	223人	269人

③ 3号認定

・ ・ 0歳～2歳

認定子ども園、認可保育所、地域型保育事業の利用

《保育の必要な事由がある場合》

3号認定		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
0-2歳の人口推計		2,890人	2,906人	2,869人	2,789人	2,716人	2,645人	
量の見込み	0歳児	194人	281人	273人	266人	259人	252人	
	1～2歳児	1,253人	1,258人	1,252人	1,216人	1,183人	1,153人	
	0～2歳児計 C	1,447人	1,539人	1,525人	1,482人	1,442人	1,405人	
確保方策	認定こども園	0歳児	97人	232人	249人	263人	265人	274人
		1～2歳児	671人	734人	800人	845人	848人	868人
		0～2歳児計	768人	966人	1,049人	1,108人	1,113人	1,142人
	認可保育所	0歳児	87人	86人	64人	50人	50人	41人
		1～2歳児	483人	296人	234人	189人	189人	169人
		0～2歳児計	570人	382人	298人	239人	239人	210人
	地域型保育事業	0歳児	10人	28人	28人	28人	28人	28人
		1～2歳児	99人	91人	91人	91人	91人	91人
		0～2歳児計	109人	119人	119人	119人	119人	119人
計	0歳児	194人	346人	341人	341人	343人	343人	
	1～2歳児	1,253人	1,121人	1,125人	1,125人	1,128人	1,128人	
	0～2歳児計 D	1,447人	1,467人	1,466人	1,466人	1,471人	1,471人	

確保方策との差 (D-C)

-72人

-59人

-16人

29人

66人

1号～3号認定 合計

1・2・3号認定		H31.4.1 現在	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
0-5歳の人口推計		6,113人	6,103人	5,969人	5,785人	5,641人	5,533人
量の見込み E		4,476人	4,656人	4,548人	4,403人	4,294人	4,221人
確保方策	幼稚園	738人	800人	550人	550人	370人	370人
	認定こども園	2,235人	2,682人	3,162人	3,302人	3,482人	3,552人
	認可保育所	1,394人	910人	700人	575人	575人	515人
	地域型保育事業	109人	119人	119人	119人	119人	119人
計 F		4,476人	4,511人	4,531人	4,546人	4,546人	4,556人

確保方策との差 (F-E)

-145人

-17人

143人

252人

335人

1. 延長保育事業

《補正実施(下方修正)》

事業の概要	保護者の就労状況により、保育所、認定こども園等で通常の保育時間を延長して保育を実施する事業
新制度における対象者	2号認定子ども(保育利用)、3号認定子ども
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出
	<p>【補正の考え方】</p> <p>①延長保育の利用率は、概ね43%前後で推移している。</p> <p>②年齢別推計人口によると未就学児の人口はなだらかに減少しており、利用人数も年々減少している。</p> <p>②補正後 →</p> <p>【算出式】 (例)R2の補正計算 実績人数の差異 28年度⇒29年度(99%) 29年度⇒30年度(96%)より 毎年前年度の約98%の実績を見込む。 1,308人(30年度実績)×98%=1,282人</p>

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	1,357人	1,395人	1,432人	1,369人	1,339人	1,297人	1,265人	1,241人



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	1,357人	1,395人	1,432人	1,282人	1,257人	1,232人	1,208人	1,184人
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
確保方策(人)	1,357人	1,395人	1,432人	1,282人	1,257人	1,232人	1,208人	1,184人
施設数(箇所)	27か所	28か所	29か所	27か所	27か所	27か所	27か所	27か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施か所数	27か所	27か所	27か所	26か所	27か所
実利用児童数	1,381人	1,369人	1,356人	1,308人	-

2. 放課後児童健全育成事業 《補正実施(下方修正)》

事業の概要	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余裕教室等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業
新制度における対象者	小学校に就学している児童(小学6年まで)
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出
	<p>【補正の考え方】</p> <p>①現状との乖離が大きい。 H30実績 1,659人 → R2 2,826人で1.7倍以上である。</p> <p>②H27からH30の登録児童数の伸び率の平均を見ると小学1年: 1.09、小学2年: 1.11、小学3年: 1.01、小学4年: 1.14、小学5年: 1.02、小学6年: 1.44</p> <p>③これまで最も登録児童が多かった人数に伸び率を乗じて、各年の推計量とする。</p> <p>②補正後 →</p> <p>【算出】</p> <p>R2年度: 3か年(H27~H30)の登録児童数の伸び率の平均を3か年の中で登録児童数が多い年の人数に乗じて算出。</p> <p>R3~4年度: R2年度の登録児童数に3か年(H27~H30)の登録児童数の伸び率の平均を乗じて算出。</p> <p>R5~6年度: 小学校の児童生徒数推計によると、R4年度が児童数のピークと見込まれているため登録児童数は維持する。</p>

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
低学年	1,187人日	1,290人日	1,465人日	1,873人日	1,837人日	1,841人日	1,808人日	1,752人日
高学年	429人日	478人日	488人日	953人日	976人日	971人日	973人日	954人日



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
小学1年				549人日	599人日	653人日	653人日	653人日
小学2年	1,187人日	1,290人日	1,465人日	492人日	546人日	606人日	606人日	606人日
小学3年				315人日	318人日	321人日	321人日	321人日
低学年計	-	-	-	1,356人日	1,463人日	1,580人日	1,580人日	1,580人日
小学4年				277人日	316人日	360人日	360人日	360人日
小学5年	429人日	478人日	488人日	161人日	164人日	168人日	168人日	168人日
小学6年				101人日	95人日	89人日	89人日	89人日
高学年計	-	-	-	539人日	575人日	617人日	617人日	617人日
合計	1,616人日	1,768人日	1,953人日	1,895人日	2,038人日	2,197人日	2,197人日	2,197人日
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
確保方策(人)	1,616人	1,768人	1,953人	1,895人	2,038人	2,197人	2,197人	2,197人
施設数(箇所)	27か所	28か所	29か所	32か所	33か所	34か所	34か所	34か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
実施か所数	24か所	26か所	27か所	29か所	32か所	
登録児童数	小学1年	374人	407人	504人	473人	-
	小学2年	327人	325人	406人	443人	-
	小学3年	311人	262人	277人	312人	-
	小学4年	160人	243人	186人	213人	-
	小学5年	134人	110人	158人	125人	-
	小学6年	44人	107人	85人	93人	-

3. 子育て短期支援事業(ショートステイ) 《補正実施(下方修正)》

事業の概要	保護者が疾病、出産、看護、事故、災害等の社会的事由により家庭で一時的に養育が困難となった場合に、その児童を児童養護施設等で短期的に預かる。
新制度における対象者	18歳未満の児童
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出 ※対象年齢0歳～2歳
	<p>【補正の考え方】 年々利用者が減っているが、昨今の児童虐待の事件や児童相談の増加、保護者の育児疲れや育児不安により過去5年間の実績に基づき、一番利用者が多かった年度の数値を見込とする。</p> <p>②補正後 →</p> <p>【算出】 実績：H30…40日、H29…46日、H28…50日、H27…70日、H26…0日</p> <p>70日＝2歳未満…20日＋2歳以上…50日</p>

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	57人日	70人日	70人日	493人日	482人日	467人日	455人日	447人日



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	57人日	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
確保方策	57人日	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日	70人日
施設数	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施か所数	2か所	2か所	2か所	2か所	2か所
年間延べ利用日数	70日	50日	46日	40日	-
利用児童数	10人	10人	12人	6人	-

4. 地域子育て支援拠点事業 《補正実施(上方修正)》

事業の概要	小学校就学前の児童とその保護者が気軽に集い、一緒に遊びながら交流する場を提供するとともに、子育てに役立つ情報をお知らせするほか、子育てに関する悩みについて相談を行う。また、センターは移動RCを行う。
新制度における対象者	つどいの広場 → 概ね3歳児未満の児童と保護者 センター → 未就学児童と保護者
算出方法	<p>①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出 ※対象年齢0歳～2歳</p> <p>【補正の考え方】 ①量の見込みとして概ね97%前後で推移している。 ②0歳～5歳児の人口推計は減少傾向にある。</p> <p>②補正後 → 【算出式】 前年度実績人数×量の見込みの推移(97%) (例) R2の補正計算 30年度 18,120人×97%=17,576人⇒R1年度実績見込 17,576人×97%=17,048人</p>

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	20,508人	20,136人	19,656人	7,662人	7,564人	7,353人	7,161人	6,974人



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市/年	20,508人	20,136人	19,656人	17,048人	16,537人	16,040人	15,559人	15,092人
全市/月	1,709人	1,678人	1,638人	1,421人	1,378人	1,337人	1,297人	1,258人
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
確保方策(人/月)	1,709人	1,678人	1,638人	1,421人	1,378人	1,337人	1,297人	1,258人
施設数	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施か所数	6か所	6か所	7か所	7か所	7か所
年間延べ利用児童数	19,608人	17,352人	18,876人	18,120人	17,576人

※元年度は見込

5-1. 一時預かり事業(1号認定子どもによる不定期の利用) <<補正あり(上方修正)>>

事業の概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった幼児について、主として昼間において、幼稚園において、一時的に預かり必要な保護を行う事業
新制度における対象者	1号認定子ども
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出

5-2. 一時預かり事業(2号認定による定期的な利用) <<補正あり(上方修正)>>

事業の概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった幼児について、主として昼間において、幼稚園において、一時的に預かり必要な保護を行う事業
新制度における対象者	2号認定子ども
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出

「1号認定子どもによる不定期の利用」及び「2号認定による定期的な利用」についての補正の考え方

算出方法	<p>過去の実績から、1号認定定員1人当たりの年間延べ利用日数 H28年度:91.3日 H29年度:111.4日 H30年度:130.6日</p> <p>共働き世帯が増えたことにより、上記児童数が増えていることが考えられることから、年度ごとの伸び率の平均をH30年度実績に乘じ、令和2年度移行の1号定員1人当たり延べ利用日数は、 $130.6日 \times 124\% = 162日$</p> <p>令和2年度以降の量の見込みは、 年度ごとの1号認定定員 × 162日</p> <p>アンケートの調査結果から、1号認定に該当すると考えられる子どもの不定期な利用と、2号認定のうち幼児期の学校教育の利用希望が強いと想定される定期的な利用の割合は 1号認定:6.9% 2号認定:93.1%</p> <p>令和2年度以降の1号認定・2号認定それぞれの量の見込みは 1号認定:年度ごとの量の見込み × 6.9% 2号認定:年度ごとの量の見込み × 93.1%</p>
	②補正後 →

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1号認定による利用	57,072人日	68,745人日	87,723人日	5,423人日	5,259人日	5,082人日	4,962人日	4,899人日
2号認定による利用				73,575人日	71,342人日	68,949人日	67,315人日	66,463人日



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
1号認定による利用	57,072人日	68,745人日	87,723人日	7,500人日	10,407人日	10,574人日	12,475人日	12,586人日
2号認定による利用				101,202人日	140,415人日	142,678人日	168,317人日	169,826人日
計	-	-	-	108,702人日	150,822人日	153,252人日	180,792人日	182,412人日
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
幼稚園型	57,072人日	68,745人日	87,723人日	108,702人日	150,822人日	153,252人日	180,792人日	182,412人日
施設数	16か所	19か所	24か所	29か所	33か所	34か所	35か所	35か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施か所数	7か所	10か所	13か所	17か所	22か所
利用実績	18,508人	27,003人日	46,320人日	77,151人日	-

5-3. 一時預かり事業(幼稚園型を除く) 《補正実施(上方修正)》

事業の概要	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった乳幼児について、昼間において、保育所その他の場所において一時的に預かり、必要な保護を行う事業
新制度における対象者	小学校就学前までの児童で、通常保育の対象でない者
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出
	<p>【算出式】 過去3か年の年間延べ利用児童数の平均は6,135人日→6,200人日とする。 令和2年以降については、以下のとおり各年の推計人口の減少率を乗じて得た数値を基にする。 (例)</p> <p>②補正後 → 令和2年度 6,200人日×99.84% (R2年度推計人口6,103人÷H31年度人口6,113人)</p> <p>令和3年度 6,200人日×97.64% (R3年度推計人口5,956人÷H31年度人口6,113人)</p>

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	6,101人日	5,985人日	5,907人日	4,911人日	4,880人日	4,765人日	4,662人日	4,652人日



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	6,101人日	5,985人日	5,907人日	6,190人日	6,054人日	5,867人日	5,721人日	5,612人日
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
幼稚園型を除く	6,101人日	5,985人日	5,907人日	6,190人日	6,054人日	5,867人日	5,721人日	5,612人日
施設数	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所	7か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施か所数	8か所	8か所	7か所	7か所	7か所
年間延べ利用児童数	7,532人日	6,466人日	6,587人日	5,353人日	-

6. 病児保育事業 <<補正実施(下方修正)>>

事業の概要	児童が病気によって保育所等に預けられない場合に、保護者が仕事を休むことができないときなど、病院に併設された施設で児童を預かる。
新制度における対象者	保育所等に通っている概ね10歳未満の児童
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出
	<p>【補正の考え方】</p> <p>①現状との乖離が大きい。 H30実績、894人日 → R2、10,736人日で12倍以上である。</p> <p>②ニーズ調査結果のお子さんが病気やケガの際に父親又は母親が休んだ方に病児保育を利用したいと思うかとの問いに対して、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した割合が39.9%であり、その希望が反映されている。</p> <p>③H28～30の年間延べ利用者数の平均は939人日である。病児保育は、日によっては利用を断らないといけない状況もあることから平均値の数値を量の見込みとし、現状維持とする。</p>

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市	1,016人日	1,032人日	1,057人日	10,736人日	10,501人日	10,177人日	9,924人日	9,734人日



【補正後】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
病児保育	1,016人日	1,032人日	1,057人日	939人日	939人日	939人日	939人日	939人日
施設数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
病児保育	1,016人日	1,032人日	1,057人日	939人日	939人日	939人日	939人日	939人日
施設数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
実施か所数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
年間延べ利用児童数	985人	984人	939人	894人	-

7. ファミリー・サポート・センター事業 《上方修正》

事業の概要	地域において育児又は家事の援助を受けたい者と援助を行いたい者を組織化し、会員同士が育児等に関する相互援助活動を行うことにより、労働者の福祉増進及び児童福祉の向上を図る。
新制度における対象者	原則として小学生以下 ※障がいのある子どもにあつては18歳まで
算出方法	①補正前 → 国の「手引き」に基づいて算出
	<p>【補正の考え方】</p> <p>①ニーズ調査の結果、「小学校低学年のうちは、どのような場所で過ごさせたいか」について、「ファミリー・サポート・センター」と回答した割合は、0%であり、小学校高学年の利用については、0.3%である。</p> <p>②ニーズ調査の結果からは就学児童によるファミリー・サポート・センターの利用量は見込めない。</p> <p>③H30年度の就学児の利用実績は、延べ利用日数162人日であり、近年、利用会員数は、横ばい、サポート会員数は増加傾向にある。</p> <p>④利用実績は、年度(利用形態等)によってばらつきがある。</p> <p>【算出】</p> <p>R1年の量の見込みについては、4月から6月の実績(3か月で101人日と大幅に増加)を踏まえ、400人日を見込む。計画期間の量の見込については、年度によって実績にばらつきがあることや、ニーズ調査の結果を踏まえ、R1年の見込みを維持。</p>

【補正前】

ニーズ調査による量の見込み推計値

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市就学児	169人日	184人日	200人日	0人日	0人日	0人日	0人日	0人日



【補正前】

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市就学児	169人日	184人日	200人日	400人日	400人日	400人日	400人日	400人日
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
全市就学児	169人日	184人日	200人日	400人日	400人日	400人日	400人日	400人日

<実績>

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	
実施か所数	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	
年間延べ利用者数	108人日	86人日	189人日	162人日	-	
会員数	サポート	252人	266人	276人	283人	-
	利用	358人	375人	372人	350人	-
	両方	51人	51人	53人	50人	-

実費徴収に係る補足給付を行う事業【新規】

事業の概要	<p>食事の提供に要する費用(幼稚園の副食費)及び日用品、文房具等の購入に要する費用等について、低所得世帯を対象に費用の一部を補助する事業</p> <p>※幼児教育保育無償化に伴い、保育所等の入所児童(3歳から5歳)の副食費は年収360万円未満と第3子は免除がなされるが、幼稚園には軽減の制度がないことから、補足給付を行う事業を取組む計画である。月 4,500円を限度とする。</p>
新制度における対象者	幼稚園入所児童 [第1階層から第3階層/全階層の第3子]

	量の見込み			量の見込み(暫定値)				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
人数				260人	179人	179人	120人	120人
	確保方策			確保方策				
	29年度	30年度	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
人数				260人	179人	179人	120人	120人

<参考資料>

	1年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
実施か所数	5か所	5か所	3か所	3か所	2か所	2か所
定員数	800人	800人	550人	550人	370人	370人
見込み数	260人	260人	179人	179人	120人	120人
割合	32.50%					

鹿屋市の教育・保育施設の利用数について

1 教育・保育施設の利用数について

(単位：人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
年齢別推計人口①	903	974	1,013	1,066	1,069	1,088	6,113
施設利用者数 ②	216	634	728	1,006	1,044	1,061	4,689
割合	23.9%	65.1%	71.9%	94.4%	97.7%	97.5%	76.7%
認可施設利用者数	194	571	682	977	1,016	1,036	4,476
保育所	87	215	268	278	281	265	1,394
認定こども園(2・3号)	97	308	363	310	289	300	1,667
認定こども園(1号)	0	0	0	176	194	212	582
地域型保育事業者	10	48	51	0	0	0	109
幼稚園	0	0	0	213	252	259	724
認可外保育施設利用者数	22	63	46	29	28	25	213
認可外保育所	6	31	29	25	27	19	137
企業主導型保育事業	16	32	17	4	1	6	76
認可外保育施設割合	2.4%	6.5%	4.5%	2.7%	2.6%	2.2%	3.5%
施設利用者数	1,578			3,111			4,689
割合	54.6%			96.5%			76.7%

※H31.4.1の推計人口と施設利用者数(幼稚園 R1.5.1の利用者数)

2 家庭保育等の推計について

(単位：人)

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
家庭保育等	687	340	285	60	25	27	1,424
※①-②	76.0%	34.9%	28.1%	5.6%	2.3%	2.5%	23.3%
	0～2歳合計 1,312人			3～5歳合計 112人			—
	0～2歳割合 45.4%			3～5歳割合 3.5%			—